MAGATSUBARAI
ORIGINAL SHORT STORY

マンダラクエスト
『ラゴウランドの大冒険！』

著・高濱亮

SAMPLE

メロンブックス店舗特典

マガツバライ X-rated　オリジナルショートストーリー

マンダラクエスト『ラゴウランドの大冒険！』

SAMPLE

SAMPLE

「おっす！　俺、魔王ラゴウ！　ヒノモト王国は俺様が支配した！
今日からここは魔王の治めるラゴウランドに変わったのだ！
くくく、我が絶大な魔力にかかれば『おりゃっ、食らえ！　催眠術！　マンマンマンダラ、ちちんぷーい！』で王族や宰相を傀儡にするなど、まさしく赤子を捻るがごとしよ！
やーい、やーい、どうじゃ悔しいか？　話の都合でよそもんにあっさり王座を奪われてのう。無能盆暗ボケナスどもめッ。泣き顔見せろや、ざっまァうひゃはは！
グハハハハ！　ゲーハハハハハハハッ！！」

響く魔王の高笑い。かくして雑に、そして限りなく唐突に、悠久と思われたはずの平和は悪の到来に踏みにじられた。
しかし、恐れるなかれ無辜の民よ。
闇あるところ光あり。そう、希望は決して失われてなどいないのだ。
魔王が世界を支配したなら、それを討ち果たす存在もまたセット販売のようなお手軽さでポップするのが、由緒正しくウケのいい王道展開なのだから。

「勇者様を喚ぶしかない……！」

SAMPLE

辛くも落ち延びた宮廷魔術師は、秘められた大魔法を行使した。
救いを求める祈りに応え、輝き始める魔法陣。
次元の壁を越え魔王討伐（マガツバライ）の英雄たちが、拉致同然に召喚された。

そして――！

「あー、というわけで……お願いします勇者様。
なんかこう、いい感じにうちの国を救ってはくれませんかね？
ちゃんと終わったら元の世界に返しますんで、拉致同然だと訴えるのはご勘弁を……はい、はい。いえマジ本当にすみません」
「いや、なんで？」

SAMPLE